

通信事業者や企業の Web / テレコム連携サービスを容易に実現できる
ソフトウェア「NGN アプリケーションアダプタ」を販売開始
SIP を意識することなくスピーディなアプリケーション開発が可能

株式会社日立製作所(執行役会長兼執行役社長:川村 隆ノ以下、日立)は、このたび、通信事業者のアプリケーション開発部門や企業の情報システム部門などのサービス提供者向けに、インターネットや企業内ネットワークで提供される Web アプリケーションと、通信事業者や企業内で提供される音声、映像、データなどの通信サービス(テレコム機能)を、容易に連携可能とするソフトウェア「NGN アプリケーションアダプタ」(以下、本製品)を開発し、1月25日から販売を開始します。

本製品を用いることで、開発者にとって難易度の高い通信プロトコル SIP^(*)を意識せずにテレコム機能を活用したスピーディなアプリケーション開発が可能となり、サービス提供者は、相手にワンクリックで電話をかける(Click-to-Call)などの機能を追加し、さらに付加価値の高い Web とテレコム機能が連携されたサービスを利用者に提供できます。また、本製品は既存 IP ネットワークだけでなく、通信事業者で導入・拡大が推進されている次世代ネットワーク[以下、NGN^(**)]上のサービスにも対応可能です。

*1 SIP(Session Initiation Protocol):

IP ネットワーク上で音声、データ、映像などのさまざまなマルチメディアの通信を行うための標準的な通信制御プロトコル。

*2 NGN (Next Generation Network):

国際電気通信連合 電気通信標準化部門 (International Telecommunication Union Telecommunication Standardization Sector: ITU-T)等で標準化が推進されている次世代ネットワーク。

近年、通信事業者が導入・拡大を推進している NGN を利用して、通信事業者が提供するテレコム機能を Web アプリケーションから利用するためのインタフェースを公開する動きがあり、新しいサービスの創出が期待されます。テレコム機能を使用するサービスを開発する場合、例えば、Web コンテンツから電話をかけるサービスには、電話発信をするために複雑な通信プロトコルである SIP を実装する必要があります。しかし、Web アプリケーション開発者に SIP での開発経験が少ない場合もあり、開発難易度の高い SIP の実装には時間とコストがかかることが想定されます。

本製品は、Web アプリケーションからの指示をトリガーに、接続したい二端末を呼出し、二者間の接続をするといった一連の SIP 通信制御を、自動実行可能なソフトウェアで実現します。Web アプリケーションからの指示は、Web アプリケーション開発者に馴染みやすい SOAP^(***)インタフェースを使った、SIP を意識しないシンプルな API^(****)であるため、スピーディな開発をサポートします。

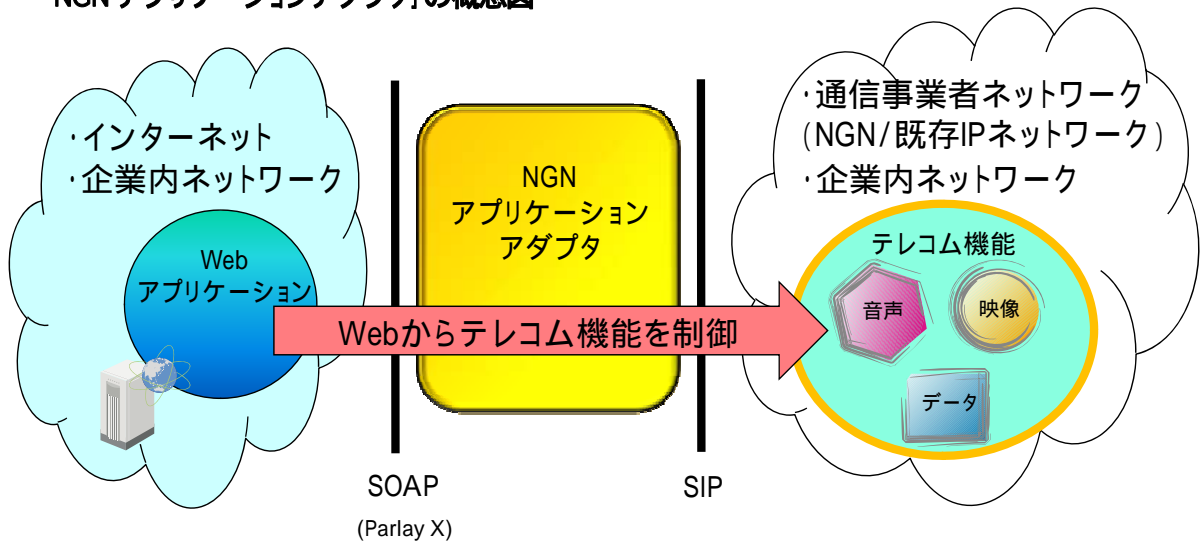
*3 SOAP(Simple Object Access Protocol):

インターネット上のコンピュータが、お互いのサービスやデータなどにアクセスするためのプロトコル。インターネット上に公開された認証機能や課金機能といった個々の機能を呼び出すために用いられる。

*4 API(Application Programming Interface):

OS やアプリケーションなどの機能の一部を外部アプリケーションから簡単に利用できるようにするためのインタフェース。

「NGN アプリケーションアダプタ」の概念図



製品の特長

1. Web アプリケーションの音声、映像、データ機能追加における開発負荷・期間を軽減

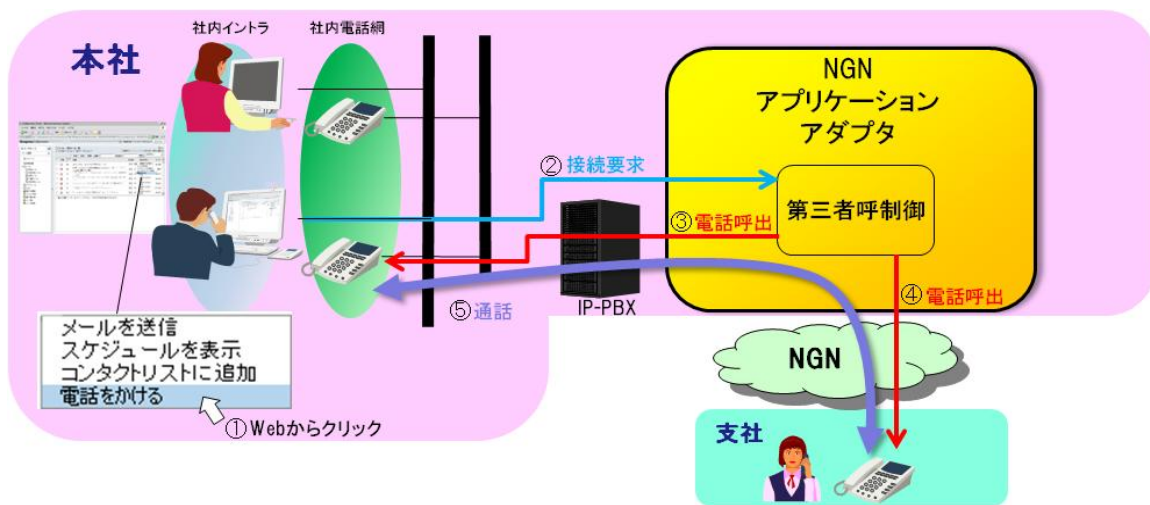
本製品を活用することで、SIP の複雑な通信処理を代行できるため、Web アプリケーション開発者は SIP を意識することなく、Web アプリケーションに音声、映像、データ機能を容易に追加することができ、従来の開発と比較して開発負荷を 20 分の 1 程度^(*)5)に軽減可能となります。

また、本製品は、第三者呼制御[3PCC^(*)6)]機能を提供しています。これにより、Web アプリケーションと通信機能を連携させることで、例えば、Web 上の画面に表示した相手先電話番号をクリックするだけで相手に電話をかけられるアプリケーションを簡単に開発することができます。

*5 Web 画面の操作から二者間通話を行うアプリケーションの開発において、本製品を用いない場合と開発負荷を比較した結果、日立独自の試算による。

*6 3PCC(3rd Party Call Control):

ITET などで、SIP の応用技術として標準化が進められている第三者呼制御技術。



「NGN アプリケーションアダプタ」第三者呼制御機能の活用例

2.業界標準 Parlay X^(*7)インタフェースに準拠

Web アプリケーションからテレコム機能を利用するためのインタフェースとして本製品は Web サービス APIとして広く知られている「Parlay X」に準拠した SOAP インタフェースを提供しています。Web アプリケーションから本製品のテレコム機能呼び出すコードを、Parlay X のインタフェースを規定した定義ファイル[WSDL^(*8)ファイル]から自動生成できるため、アプリケーション開発者は Web アプリケーションにテレコム機能を容易に組み込むことができます。

*7 Parlay X(Parlay-X Web Services):

Web サービス環境で、通信サービスを利用したアプリケーション開発をするためのアプリケーションインタフェース(API)のこと。

*8 WSDL(Web Services Description Language):

Web サービスのインタフェースを記述するための言語、Web サービスで交換されるデータの形式、使用する通信プロトコル、Web 上でのサービスの位置などを XML 形式で記述したもの。

3.接続検証実績

本製品は、東日本電信電話株式会社および西日本電信電話株式会社が提供するテストベット検証環境にて接続検証を行い、両社が現在提供中の NGN サービスについて動作確認済みです。

また、実績ある日立製 SIP プロトコルスタック^(*9)を搭載しているため機能拡張性に優れており、今後の次世代ネットワークのサービス拡張へ柔軟に対応できます。

*9 SIP プロトコルスタック:

SIP による通信を実現するために必要な機能をまとめたモジュール。

また、「NGN アプリケーションアダプタ」は、独立行政法人情報通信研究機構 委託研究「次世代ネットワーク(NGN)基盤技術の研究開発」の成果の一部を活用しています。

価格および提供時期

名称	価格	提供時期
NGNアプリケーションアダプタ	210万円～ (税抜:200万円～)	2010年3月1日

*価格は、ハードウェアを除いたソフトウェアの金額です。

*SE、構築、コンサルテーションには別途費用がかかります。

*ユーザーの環境に応じ、カスタマイズが可能です。費用は別途がかかります。

ハードウェア仕様(推奨)

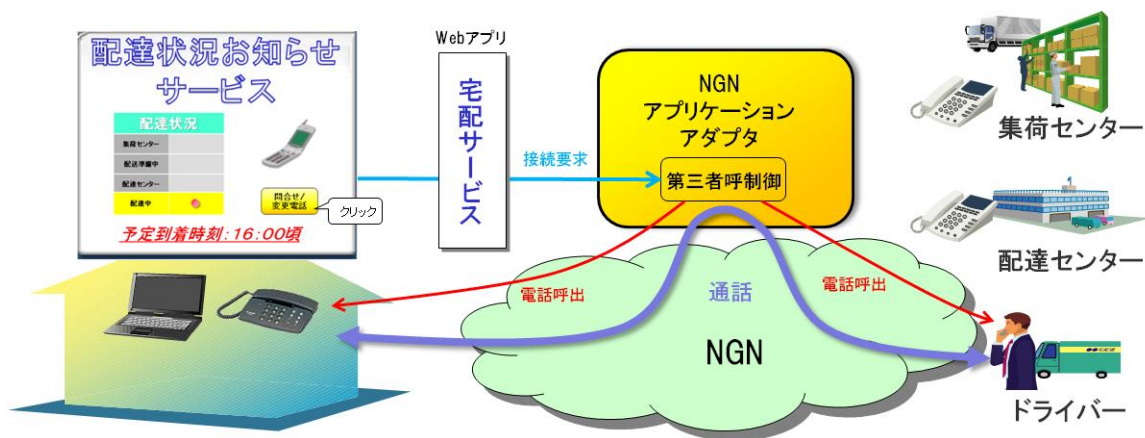
Red Hat Enterprise Linux 5(x86)が動作する、次のスペック相当以上の機種を推奨します。

分類	仕様
CPU	インテル®Xeon®プロセッサ、デュアルコア Xeon®E3110(3.00GHz) × 1
ハードディスク	160GB
メモリ	4GB
インタフェース	2ポート(1000BASE-T)

本製品の活用例

1. 宅配サービスにおいて、受取人が配達時刻を変更したいケース

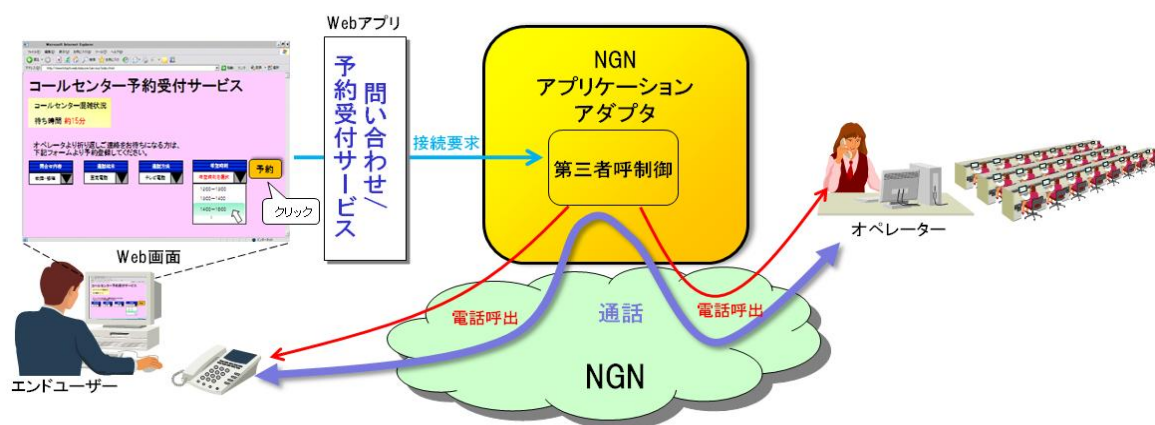
従来、受取人は、配達状況を把握し、その状況に応じて、ドライバーや配達センターなど連絡先の選択が必要でしたが、本製品を活用することで、受取人は連絡先を意識することなく、配達状況に応じた連絡先へ Web からワンクリックで電話ができるサービスを構築することが可能となります。



本製品活用例 1 宅配サービスにおける配達時刻変更

2. 様々なシーンでの電話問合せにおけるコールセンターでの対応のケース

コールセンターに電話した際に回線が混雑していると電話口で待たされる場合の例では、本製品を活用することで、Web 上でコールセンターから連絡して欲しい時間を予約登録できるような問い合わせ/予約受付サービスと連携すれば、コールセンターの混雑状況に関わらず、指定した予約時刻になると電話がコールセンターからコールバックされる便利なサービスを構築することが可能となります。



本製品活用例 2 コールセンターでのコールバック対応

他社商標注記

- ・Red Hat は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. の登録商標です。
- ・Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標もしくは商標です。
- ・インテル、Xeon は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報・通信システム社 ネットワークソリューション事業部
ソリューション本部 [担当:川井、春日]
〒212-8567 神奈川県川崎市幸区鹿島田 890(日立システムプラザ新川崎)
電話:044-549-1607(ダイヤルイン)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
